

J A職員紹介



まつした たつろう
松下 達郎(26) 営農指導課

fresh&smile
フレッシュ&スマイル

今年4月に営農指導課に異動となりました。業務は青年部や学校給食食材生産研究会の事務局のほか、新規就農者セミナーのことまで多岐に渡ります。異動したばかりで慣れないことが多い、たくさん業務を同時進行していくのは大変ですが、組合員や青年部の皆さんから「ありがとう」とお礼を言われたときはとても嬉しいです。趣味はスポーツで、週1回バスケットをして汗を流しています。みんなのできるのを楽しんでいます。

地元上富田の農業体験支援
青年部が田植え手ほどき



J A紀南青年部上富田支部(平田崇土支部長)が取り組む地元小学校への農業体験指導が今年も始まっており、5月15日には岩田小学校の児童に水田での田

植えを指導しました。同支部では毎年、タケノコ掘りや水田稲作など、地元農家の協力を得て、小学生の農業体験を支援しています。稲作は岩田小学校と岡小学校が対象です。今回の田植えでは、青年部員10人が、岩田小学校の5年生児童23人に苗の植え方を手ほどきしました。J A職員5人も応援しました。水田に入った児童は、横一列に並び、早苗を指先でつまんで1カ所ずつ慎重に植えていきました。児童からは「初めてだったけど、勉強になった」「田んぼに入った時のヌルヌル感が気持ち悪かったけど、すぐ慣れた」との感想が聞か



J A職員の指導で野菜苗を植える児童

J A紀南が毎年開いている農業体験講座「おやこ・で・あぐりすくーる」が4期目に

入りました。今年地域親子15組・42人が参加。野菜の栽培や収穫、カレイ作りなどの体験講座を半年間にわたって受講します。農業体験を通じて食と農の大切さを学んでもらおうと開いています。講座では月刊誌「ちやぐりん」を活用したクイズを毎回行い、野菜への知識をより深めてもらいます。5月17日の初回講座ではナス、トマト、キュウリなど夏野菜を植え付けました。子どもたちは保護者やJA職員、園地の元野菜を植え付け保護者の一人

は「子どもの野菜嫌いなおるかもしれない」と思っただけで、子どもが自分で育てた野菜を食べること、野菜好きになっただけで話していいました。

会津小学校の町探検で
紀菜柑も見学を受入れ

J A紀南のファーマーズマーケット「紀菜柑」に5月20日、地元会津小学校の児童たちが見学に訪れ、売られている地元産農産物の種類や直売所の仕組みなどを学びました。この日は2年生が生活科の授業の校区探検(レッツゴー・町探検)として、児童78人が10班に分かれて地元の各所を見学し、そのうちの1班10人が紀菜柑を訪れました。

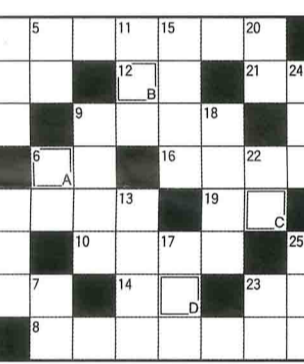
児童たちは、花の種類の多さにビックリ。出荷者の名前や値段をメモしていました。「毎日何人の人が店に来るの?」「一番よく売られている物は?」といった質問を田村副店長に投げかけました。J Aは、子どもの学習支援活動として、JAの施設見学を受け入れていきます。Aコープやミカン選果場、梅干し加工場、地元の支所など、見学先は学校の希望に応じています。



児童の質問に答える田村真次副店長

読者プレゼント
クロスワードパズル

問題
二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



正解者から抽選で10名様に



JA紀南の商品券(1,000円分)をお贈りします。

* Aコープや紀菜柑、J Aのガソリンスタンド等でご利用できます。

ハガキに答えとあなたの住所・氏名・年齢・電話番号と本紙の感想等を書いて、JA紀南広報係(〒646-0027田辺市朝日ヶ丘24-17)までお送りください。締切りは6月16日(当日消印有効)。当選は発送をもって代えさせていただきます。応募で得た個人情報抽選と商品発送のみに使用いたします。

- ★ヨコのカギ
- ①毎年6月10日です
 - ②量や順序をあらわします
 - ③無理をするとどこかに——がくるもの
 - ④漢字から作られました
 - ⑥これが入ってるパンもある
 - ⑧ナナムギナマゴメナマタマゴ
 - ⑨酒ならいくらでも飲む、というような人
 - ⑩将来の——を占う
 - ⑫カクテルなどに使われる酒
 - ⑭祝いごとのお膳にのる魚
 - ⑯会社などを動かしていくこと
 - ⑰晴れたら忘れられてしまった
 - ⑲俳句より長い
 - ⑳和食につきものの道具

- ★タテのカギ
- ①シッポを切って逃げちゃった
 - ③本当の値打ち。——を發揮する
 - ⑤子どもの成長ぶりが柱についても
 - ⑥小さい粒の穀物。五穀の一つ
 - ⑦沖縄県の県庁所在地
 - ⑨——金庫 ——組合
 - ⑪77歳のお祝い
 - ⑬雨の日は干すのがタイヘン
 - ⑮平成の前は昭和でした
 - ⑰ここで生まれました
 - ⑱飛行機の窓から見えました
 - ⑳種の大きな黄色い果物
 - ㉑釣り針の先につけます
 - ㉓公園や神社によくいる鳥
 - ㉔かつては水があったらしいことが判明した惑星
 - ㉕6月4日は——予防デー

カレンダーにあなたの作品を!
JA紀南オリジナルカレンダー2015 写真募集

J A紀南では、2015年版「JAオリジナルカレンダー」に使用する写真を募集しています。テーマは「紀南の四季」。紀南地域の風光明媚な風景や由緒ある伝統行事まで、紀南の四季の移ろいを一冊のカレンダーで表現します。皆様のご応募をお待ちしています。

- テーマ 「紀南の四季」(風景や伝統行事、スナップ写真も可能)
- 撮影地域 J A紀南管内で平成24年以降に撮影した写真とします。撮影地域は、田辺市(本宮・龍神除く)・上富田町・白浜町・すさみ町・串本町(旧古座町除く)
- 募集期間 平成26年7月31日(木)まで *当日消印有効
- 応募資格 J A紀南の組合員、または管内に住所を有する方

2014年版の掲載写真一例 地元のカメラマンの皆様の作品です

- 応募方法 応募作品のプリント見本(A4サイズ)に次の事項を記した応募票を貼付して送付してください。
- 【応募票記入事項】
①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号(自宅および携帯電話) ⑤メールアドレス(PC/携帯どちらでも可) ⑥作品タイトル ⑦撮影時期(年月) ⑧撮影場所
- 審査 J A紀南の関係者等によって厳正に審査を行い、表紙を含め13点の採用作品を決定します。
- 結果発表 審査結果は、JA広報誌「kinan」、本紙等で発表します。採用者には別途、事前に審査結果をご連絡し、写真データを提供していただきます。
- 賞品 採用者には、ささやかですが記念品とJAカレンダー完成品を進呈します。
- 応募作品送付とお問い合わせ先
〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-17
J A紀南 総合企画部 カレンダー係
電話0739-23-3513 メール info@ja-kinan.or.jp
- 詳しくは応募要項をご覧ください。J A紀南の各支所、本所総合企画部にご用意しております。またJ A紀南の公式ホームページでもご覧いただけます。 http://www.ja-kinan.or.jp/